

2 かさんの「MFJ 北海道エンデューロ選手権第4戦ヒーローレーシング大会」観戦レポート

“2022.8.26 夕張レースイスキー場特設コース”



例によって今回も北海道エンデューロの第4戦となる「MFJ 北海道エンデューロ選手権 第4戦 ヒーローレーシング大会」に行ってきました。

場所は“夕張レースイスキー場特設会場”。前日まで雨が降っておりレース当日も 11 時頃まで降ったりやんだりするとの天気予防でした。

写真を撮る自分にとって雨は大好き。ドロドロになるのはイヤだけど、ライダーの厳しい・激しい様子を写真に収められるので、ひよっとしたら良いショットが撮れるのでと期待してしまいました。

今回のレースの見所は、IB クラスの 116 伊藤選手、135 菊池選手、153 砂田選手らの上位争い、NA クラスの 333 嵐口選手と 331 吾田選手の 3 番手争い、NB クラスは 3 番手の 430 高見選手、413 石原選手、408 齋藤選手、457 荻野選手、419 村上選手らによる 6 番手までの争いがどう展開するかという所でしょうか？
早速、レースの状況をレポートしてみたいと思います。

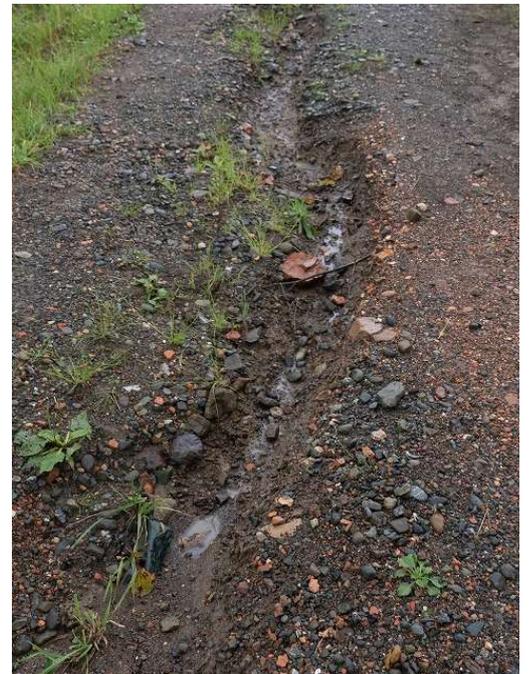
<スタート前のコースの下見>

今レースに出場した台数は総数 52 台とやや少なめ。先日とりまとめられた JEC 戦のルスツ 2DAYS の参加者も例年に比べて減少しているという状況を見ると、全道戦に限らず国内的にもレース参戦者が減少しているようです。

公認クラスの内訳は 38 台で IA クラスは出場者なし。IB クラスは 9 台。NA クラスは 5 台。NB クラスは 24 台でした。このほか B (中級)・C (初級)・D (入門) による承認クラスは 14 台でした。



レース前のブリーフィングでは、スタート時の安全性を確保するため、ルマン式スタートを採用することが告げられ、また雨続きでコースが荒れているので、スタート時間を 30 分遅らせて、参加者全員で事前にスタート付近のコースの下見が行われました。



(至る所に地割れがあります)

9時30分に承認クラスのB・C・Dクラスの90分レースがスタートし、11時30分から公認クラスのIB・NA・NBクラスによる150分レースがスタートしました。



<レースの結果>

● I Bクラスは116伊藤選手が今季2回目の優勝！！

今回の116伊藤選手は最初から最後まで余裕で走っていた感じでした。これでランキングポイントは86Pとなり、現在2位の菊池選手の59Pと比べて27Pの差を付けました。IAへの昇格枠は1つですが、今回の頑張りでかなり心の余裕が出来たのではないかと思います。





今回はポイントランキング2番手の135菊池選手、3位の157砂田選手とトップの116伊藤選手との3者によるバトル争いに注目していましたが、二人ともレース中に何らかのアクシデントがあったのか、写真を撮っていてもトップを走る伊藤選手との差がだんだん広がっていきのが分かりました。この隙に一気に上位に浮上してきたのが150北谷選手。最初から淡々と走っており、本人曰く「終わってみたら2位だった！！」と驚いていました。

3位は128木口選手でした。



157 砂田選手はマシンの不調で8位。トップ伊藤選手とのポイント差は32Pに広がりました。



135 菊池選手は他車両と絡んで転倒し9位。トップとの差は27Pとなりました。

●NA クラスは 329 逸見選手が 3 連勝！！

このクラスは元 IB の 329 逸見選手が第 2 戦から引き続き 3 連勝しました。1 戦目は欠場していますが、これで獲得ポイント数も 75P となり、現在ランキングトップの 330 佐藤選手（77P）との差は 2P に縮まりました。



ランキングトップの 330 佐藤選手は今回 3 位で 16P を獲得しトップの座をキープしています。私が注目していたのは、今回 2 位となった 331 吾田選手と 4 位の 333 嵐口選手の IB 昇格争いです。獲得ポイントを順に並べると、ランキング 1 位が 330 佐藤選手 (77P)、2 位が 329 逸見選手 (75P)、3 位が 333 嵐口選手 (65P)、4 位が 331 吾田選手 (63P) で、嵐口選手と吾田選手との差は 2P しかありません。これまでの 4 戦の成績は若干のポイント差はあるものの 2 勝 2 敗の引き分けです。IB 昇格の枠は 3 枠しかありません。この両者が今後ルスト 2DAYS や栗丘の最終戦でどのような活躍を見せるのか興味津々。目を離せない状況となってきました！！



2 位の 331 吾田選手



3 位の 330 佐藤選手

4 位の 333 嵐口選手 ↓

●激戦の NB クラスは 457 荻野選手が今季初優勝！！

出場台数が 24 台と一番多かった NB クラスは、457 荻野選手が初優勝しました。

これまでランキングトップの 446 羽田選手は今回 19 位でノーポイント。ランキング 2 位の 453 中島 9 位でした。そんな中で今回頑張っていたのが 2 位に入った 408 齋藤選手と 3 位の 473 兼村選手です。特に齋藤選手は今回 20P を獲得しランキング 5 位をキープ。上位 6 名を順に並べると、トップが 446 羽田選手 (75P)、2 位が 453 中島選手 (59)、3 位が 430 高見選手 (55P)、4 位が 457 荻野選手 (51P)、5 位が 408 齋藤選手 (47P)、6 位が 413 石原選手 (45P) となります。この 6 人の中に 10P 以上離されている 7 位の 419 村上選手 (32P) らがどう食い込んでくるかですが、それにしても 3 位から 6 位までの順位争いは、次期 NA への昇格枠 6 枠を巡って良いライバル同士となりそうです。残り 3 戦のレース展開がどうなるのか楽しみです！



今回、NB クラスで優勝した 457 荻野選手





2位の408 齋藤選手



3位の473 兼村選手

●Bクラス

Bクラスは607 荻野選手が4連勝のパーフェクト優勝です！！



2位は608 佐竹選手

3位は成田選手でした。↓



●C クラス

C クラスは 683 佐々木選手が優勝。



2 位は 677 吉田選手。



3 位は 654 見吉選手でした。



●D クラス

今年から新設された D クラスはエントリーが 1 台しかなく残念ながら競技は成立しませんでした。出場した 705 菅原選手は元気よく走ってトロフィーと賞品をもらってご満悦でした。



705 菅原選手



表彰式の菅原選手

■表彰式の模様

●IB クラス (右から1位~4位)



152 奥谷選手

128 木口選手

150 北谷選手

116 伊藤選手

●NA クラス (右から1位~3位)



330 佐藤選手

331 吾田選手

329 逸見選手

●B クラス (右から1位~2位)



608 佐竹選手

607 荻野選手

●NB クラス (右から 1 位～10 位)



467 吉川選手 419 村上選手 413 石原信選手 470 後藤選手 408 齋藤選手
453 中島選手 464 熊谷選手 430 高見選手 473 兼村選手 457 荻野選手

●C クラス (右から 1 位～6 位)



656 青田選手 676 小林選手 679 工藤選手 654 見吉選手 677 吉田選手 683 佐々木選手

●開会式の様子



●車検の様子



●受付の様子

コロナ蔓延防止のため全員マスク着用で MFJ 事務局による選手の健康状態がチェックされます。



●開会式の様子





■第5戦はJEC ルスツ 2DAYS！！

次のレースは9月17日（土）～18日（日）にルスツのBIGBEARでラウンド5・6が開催されます。皆さん、次回も是非会場でお会いしましょう(^ ^) BY 2か



あんた誰？ あたし夕張炭鉱の地底人？

- 2かのフォトギャラリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

<https://photos.app.goo.gl/Rik4d5ERTY8zdbkb6>

- リザルト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

<https://www.mfj.or.jp/wp-content/uploads/2022/01/hokkaido-2022ED-R4-result0828.pdf>

- MFJ 北海道 ED ポイントランキング・・・・・・・・・・・・・・・・

<https://www.mfj.or.jp/wp-content/uploads/2022/01/hokkaido-2022EDranking0830.pdf>

- 2022 MFJ 全日本エンデューロ選手権第5戦 ルスツ 2 デイズエンデューロ>大会情報・・・・・・・・

<https://www.mfj.or.jp/local/2022-ed-hokkaido/rd5/>